

令和元年度

業務概要

(平成30年度実績)

秋田県福祉相談センター

目 次

I 福祉相談センターの概要	
1 設置目的	1
2 沿革	1
3 組織及び職員構成	1
4 業務内容	3
II 福祉総合相談	
1 相談件数	5
2 相談内容別件数	6
3 対応内容別件数	7
4 相談方法別件数	7
5 新規相談者の居住地別件数	7
6 新規相談者の性別件数及び相談対象者別件数	8
III 身体障害者更生相談所と身体障害者手帳	
1 相談・判定書等交付状況	9
2 自立支援医療(更生医療)の要否判定状況	10
3 補装具費支給の判定状況	11
4 巡回相談の実施状況	12
5 身体障害者手帳交付状況	13
IV 知的障害者更生相談所と療育手帳	
1 相談・判定・判定書等交付状況	14
2 療育手帳の新規判定状況	15
3 巡回相談の実施状況	17
4 療育手帳交付状況	18
V 地域生活支援	
1 ろうあ者相談	19
2 身体障害者補助犬給付事業	19
3 身体障害者福祉バスの運行	19
VI 補聴器相談	20
VII 研修会・会議等	
1 主催研修会・会議	21
2 職員派遣	21
3 所長協議会	21
4 主な参加等研修会・会議	22
5 職場内研修	22

I 福祉相談センターの概要

1 設置目的

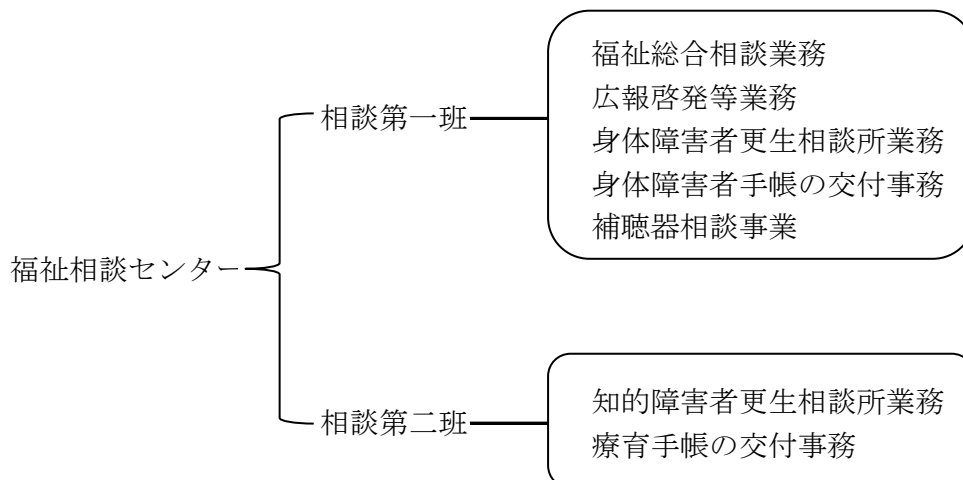
福祉相談センターは、高齢者、障害者、児童及び女性の福祉等に関する相談に応じ、これらについて、関係機関と連携して効果的な支援を行うほか、身体障害者福祉法に基づく「身体障害者更生相談所」及び知的障害者福祉法に基づく「知的障害者更生相談所」の機能を有する機関として、身体障害者・知的障害者の更生援護に関する専門的・技術的支援、医学的・心理学的及び職能的判定等を行う。

2 沿革

年月	身体障害者更生相談所	知的障害者更生相談所
昭和27年1月	身体障害者福祉法に基づき、県立第一病院内に「身体障害者更生相談所」を設置（開設）	
昭和35年3月	県立中央病院内に移転	
昭和35年7月		精神薄弱者福祉法に基づき、県立中央病院内に「精神薄弱者更生相談所」を開設
昭和41年		中央児童相談所内に移転
昭和46年4月	秋田大学付属病院内に移転	
昭和51年7月	身体障害者更生訓練センター（福祉団地）内に移転	
平成11年4月		「知的障害者更生相談所」と名称変更
平成12年4月	身体障害者更生相談所と知的障害者更生相談所を統合し、身体障害者更生訓練センター内に「障害者相談センター」として開設	
平成17年4月	福祉総合相談業務等を加えて、秋田市中通（明德館ビル内）に「福祉相談センター」として開設	
平成20年4月	「精神保健福祉センター」を併置	
平成27年6月	「補聴器相談事業」を開始	

3 組織及び職員構成

(1) 組織及び主な業務



(2) 職 員

(令和元年7月1日現在)

区 分	正職員	非常勤職員等	嘱託医	兼務職員	備考(兼任等)
所 長	1				
(相談第一班)					
主幹(兼)班長	1				
副主幹	2			(3)	身体障害者福祉司2名
専門員	2			(1)	保健師
主 査				(1)	
主 任	1				
主 事	2				
技 師	1			(1)	保健師
技能主任	1				
医 師			(7)		
看護師		1			
手話通訳員		1			
補聴器相談員		4			看護師3名
(相談第二班)					
副主幹(兼)班長	1				知的障害者福祉司
主 幹	1				心理判定員
副主幹	2				知的障害者福祉司、心理判定員
主 任	1				
医 師			(1)		
臨時的任用職員		1			
計	16	7	(8)	(6)	

※ () は、本務が別の職員

※ 兼務職員の本務は、精神保健福祉センター

4 業務内容

(1) 相談第一班

1) 福祉総合相談業務

高齢者・障害者・児童・女性などの福祉全般に関する相談窓口として、児童相談所や女性相談所、精神保健福祉センターなどの専門機関と連携し、効果的な支援を行う。

2) 広報啓発等業務

障害者が利用できる社会資源や心身の健康に関する情報提供を行うほか、センター業務などに関する広報を行う。

3) 身体障害者更生相談所業務

①相談業務

身体障害者の更生援護に関して、専門的な知識を必要とし市町村等で対応することが困難な相談に応じ、助言・指導を行う。

②判定業務

* 補装具要否判定、適合判定

身体障害者の身体機能の低下を補い、日常・職業生活を容易にするための補聴器、義肢・装具、車椅子等の補装具の交付・修理の要否及び適合に関する判定を行う。

* 自立支援医療（更生医療）の要否判定

身体障害者の障害を軽減し機能を回復することを目的とした人工腎臓（血液透析、腹膜透析）、生体腎移植術、人工ペースメーカー移植術、弁置換術、人工関節置換術等の要否について、専門的・医学的判定を行う。

③巡回相談

障害の状態や地理的理由等により来所が困難な方を対象として、医師、看護師、身体障害者福祉司等によるチームが、必要な地域を巡回して、医学的、職能的判定を行うとともに、身体障害者の専門的な相談に応じる。

④技術的支援

市町村、施設等からの要請に応じ、身体障害者の更生援護に関する専門的・技術的支援を行う。

4) 身体障害者手帳の交付

障害程度、等級の審査を行い、手帳を交付する。

5) 地域生活支援のための各種事業

①ろうあ者相談

ろうあ者の地域生活支援として、日常生活及び職業生活上の問題等に関する相談に応じ、助言・指導を行う。

②身体障害者福祉バス運行

身体障害者の社会参加の促進に資するため、車椅子対応型バスを運行する。

③身体障害者補助犬給付

重度の身体障害者に対して、身体障害者補助犬を給付することにより、社会活動参加と自立更生を促進し、もって身体障害者の福祉増進を図る。

6) 補聴器相談事業

難聴者等に対し補聴器相談として、補聴器相談室及び県内を巡回する補聴器診療車で補聴器装用に関して必要な診療・検査等を行う。

(2) 相談第二班

1) 知的障害者更生相談所業務

①相談業務

知的障害者の更生援護に関して、専門的な知識を必要とし市町村等で対応することが困難な相談に応じ、助言・指導を行う。

②判定業務

主に療育手帳交付のための医学的、心理学的及び職能的判定を行う。

③巡回相談

障害の状態や地理的理由等により来所が困難な方を対象として、必要な地域を巡回して判定を行うとともに、知的障害者の専門的な相談に応じる。

④技術的支援

市町村、施設等からの要請に応じ、知的障害者の更生援護に関する専門的・技術的支援を行う。

2) 療育手帳の交付

障害程度の判定を行い、手帳を交付する。

(3) 各種相談・判定日

(令和元年7月1日現在)

相談・判定		受付時間		
福祉相談		平日	8:30～19:00	電話:随時 来所:予約制
		土・日・祝祭日 (年末年始を除く)	10:00～18:30	電話:随時
身体障害に関する相談		平日	8:30～17:00	随時
医学的判定 (補装具来所判定)	補聴器	毎月第4月曜日	13:00～16:00	予約制
	義肢・装具	毎月第3木曜日	13:00～16:00	予約制
補聴器相談	補聴器 相談室相談	火～金曜日	9:00～16:00	予約制
	診療車による 巡回相談	月・火・木・金	11:00～16:00	予約制
知的障害に関する相談		平日	8:30～17:00	随時
知的障害に関する判定		平日	8:30～17:00	予約制

II 福祉総合相談

平成17年度に総合相談窓口業務を開始し、県民から寄せられる高齢者、障害者、児童、女性などの福祉全般に関する多様な相談に対応し、不安や悩みの軽減に加え、関係機関の協力を得るなど問題解決のための支援を行っている。

1 相談件数

平成26年度からの相談件数の推移は表1のとおりである。平成26年度以降若干の増減あるものの横ばい傾向で、新規件数は減少している。

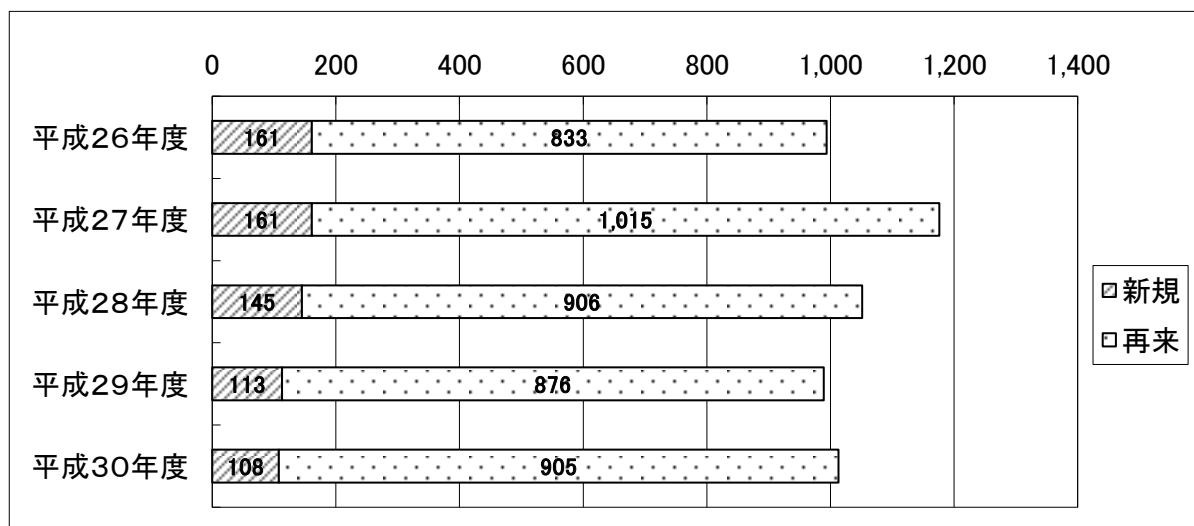
新規件数が減少傾向にある理由としては、介護保険法・障害者総合支援法等に基づく市町村や福祉施設などの相談窓口が整備充実してきていることや、情報環境の整備が進み専門機関へのアクセスが容易になってきていること等が考えられる。

なお、平成26年度から増加しているが、理由としては頻回相談者の増加が影響している。

表1 相談件数の推移

年度 (平成)	総数 (件)	新規		再来	
		件数	構成割合 (%)	件数	構成割合 (%)
26	994	161	16.2	833	83.8
27	1,176	161	13.7	1,015	86.3
28	1,051	145	13.8	906	86.2
29	989	113	11.4	876	88.6
30	1,013	108	10.7	905	89.3

図1



2 相談内容別件数

表2は当センターの相談内容別に基づいて集計した件数である。複数の悩みを持つ方からの相談も多く寄せられているが、主なものを1件として計上している。

相談内容では、心の健康相談（家族・家庭について、精神障害について）が916件（90.4%）と最も多く、次に福祉サービス（自立支援給付等、在宅福祉サービス）が34件（3.3%）、社会保障（保健・医療・健康、介護保険）が19件（1.9%）、くらし・経済（生活保護について、経済的問題）が14件（1.4%）と続いている。

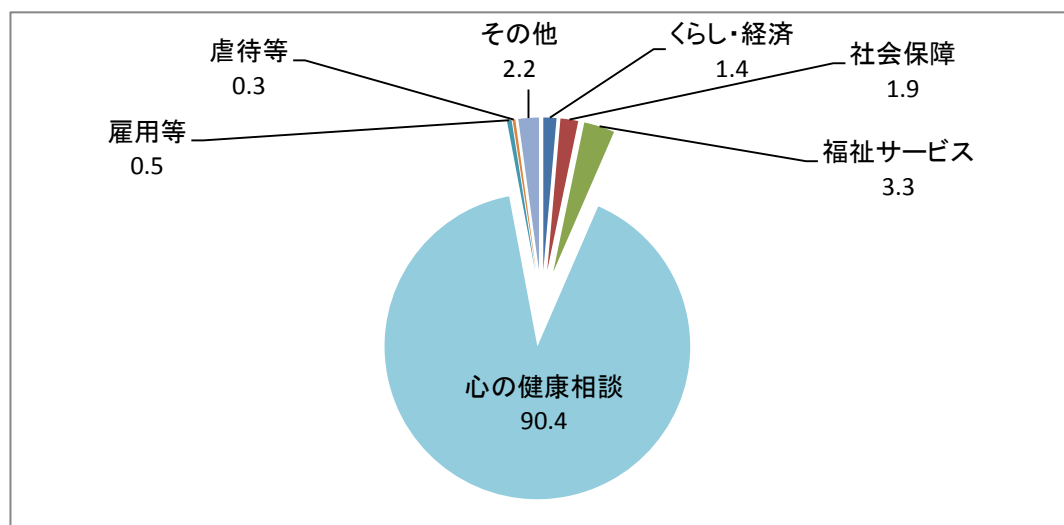
心の健康相談の相談件数が突出しているが、これは再来の方で、近況報告や情緒安定を求めているの相談が多いためである。また、福祉サービスと社会保障、くらし・経済の相談については、各種制度に対する認知度が上がっていることや、生活の安定を求めている結果と思われる。

表2 相談内容別件数

区 分	相談件数	割合(%)
くらし・経済	14	
内 ①生活保護について	7	1.4
内 ②経済的問題	2	
社会保障	19	
内 ①保険・医療・健康	11	1.9
内 ②介護保険	6	
福祉サービス	34	
内 ①自立支援給付等	22	3.3
内 ②在宅福祉サービス	5	
心の健康相談	916	
内 ①家族・家庭について	829	90.4
内 ②精神障害について	65	
雇用関係	5	0.5
虐待等	3	0.3
その他	22	2.2
合 計	1,013	100.0

* 内訳は各区分毎の上位2つまでを記載

図2



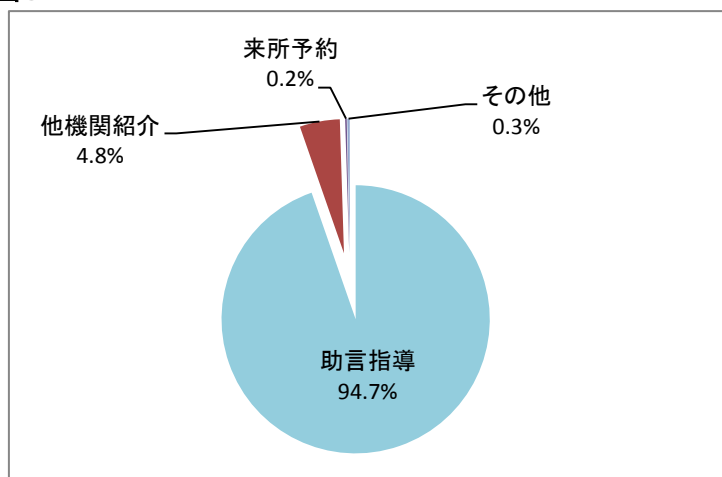
3 対応内容別件数

主な対応状況としては、制度紹介・情報提供などの助言指導が959件（94.7%）、他機関紹介が49件（4.8%）となっている。福祉全般に関する多様な相談に対応し、不安や悩みの軽減に加え、関係機関の協力を得るなど問題解決のための支援を行っている。

表

対応状況	件数	構成割合(%)
助言指導	959	94.7
他機関紹介	49	4.8
受診勧奨	0	0.0
来所予約	2	0.2
検討・調査回答	0	0.0
相談継続	0	0.0
その他	3	0.3
合計	1,013	100.0

図3



4 相談方法別件数

相談の方法としては、電話による相談が994件（98.1%）と大半を占める。

来所相談が16件（1.6%）、メール等によるものが3件（0.3%）となっている。

表4 相談方法別件数

相談方法		件数	構成割合(%)
電話	平日	641	98.1
	土・日・祝祭日	353	
来所	平日	15	1.6
	土・日・祝祭日	1	
メール・FAX		3	0.3
合計		1,013	100.0

5 新規相談者の居住地別件数

居住地を明らかにしている相談者では、秋田市からの相談が38件（35.2%）で最も多いが、相談は全県から寄せられている。

表5 新規相談者の居住地別件数

居住地	件数	構成割合(%)
大館鹿角	2	1.8
北秋田	1	0.9
能代山本	6	5.6
男鹿南秋	4	3.7
秋田市	38	35.2
由利にかほ	4	3.7
大仙仙北	1	0.9
横手市	6	5.6
湯沢雄勝	3	2.8
県外	2	1.8
不明	41	38.0
合計	108	100.0

6 新規相談者の性別件数及び相談対象者別件数

新規相談者の性別は、女性が70件(64.8%)、男性が37件(34.3%)となっている。

「不明」はメールによる相談などで判別がつかない場合である。

相談対象者別では、本人についての相談が多く53件(49.1%)、次いで父母についての相談が13件(12.0%)、兄弟姉妹及び子・子の配偶者についての相談が各7件(各6.5%)、配偶者についての相談が6件(5.6%)となっている。

表6 新規相談者の性別件数 (単位 件)

男	女	不明	合計
37	70	1	108

表7 新規相談者の相談対象者別件数

相談者	件数(件)	構成割合(%)
本人	53	49.1
父母	13	12.0
配偶者	6	5.6
兄弟姉妹	7	6.5
子・子の配偶者	7	6.5
祖父母	0	0.0
孫	1	0.9
その他	10	9.2
不明	11	10.2
合計	108	100.0

Ⅲ 身体障害者更生相談所と身体障害者手帳

身体障害者福祉法第11条に基づく身体障害者更生相談所として、補装具費支給の要否判定、自立支援医療（更生医療）の要否判定等のほか、市町村への専門的・技術的支援を行っている。

1 相談・判定書等交付状況

年 度	区 分	取 扱 実 人 員	相 談 内 容					判 定 書 等 交 付 件 数			
			更 生 医 療	補 装 具	身 体 障 害 者 手 帳	そ の 他	計	更 生 医 療	補 装 具	身 体 障 害 者 手 帳	計
26	来所	88		88			88		88		88
	巡回	148		133	32	24	189		47	13	60
	書類判定	1,597	1,108	743			1,851	1,108	489		1,597
	計	1,833	1,108	964	32	24	2,128	1,108	624	13	1,745
27	来所	64		64			64		64		64
	巡回	142		126	14	47	187		47	14	61
	書類判定	1,619	1,117	803			1,920	1,115	504		1,619
	計	1,825	1,117	993	14	47	2,171	1,115	615	14	1,744
28	来所	76		76			76		76		76
	巡回	131		127	26	24	177		34	2	36
	書類判定	1,521	1,122	625			1,747	1,122	399		1,521
	計	1,728	1,122	828	26	24	2,000	1,122	509	2	1,633
29	来所	77		79			79		74		74
	巡回	102		106	6	0	112		51		51
	書類判定	1,573	1,124	671			1,795	1,118	455		1,573
	計	1,752	1,124	856	6	0	1,986	1,118	580	0	1,698
30	来所	62		62			62		62		62
	巡回	89		86	3	3	92		24	0	24
	書類判定	1,630	1,142	716			1,858	1,142	488		1,630
	計	1,781	1,142	864	3	3	2,012	1,142	574	0	1,716

※「書類判定」には市町村からの判定依頼によるものを計上している。

2 自立支援医療(更生医療)の要否判定状況

(1) 判定書交付件数

じん臓機能障害が1,032件(90.4%)、肢体不自由(人工股関節置換術等)が67件(5.9%)、心臓機能障害が9件(0.8%)となっている。(単位 件)

障 害 区 分		医 療 内 容	件数
言語・そしゃく機能障害 (6件)		外科的矯正治療に伴う歯列矯正	6
肢体不自由 (67件)		人工股関節置換術	55
		人工膝関節置換術	12
		人工股関節再置換術	0
		人工関節抜去術	0
内部機能障害 (1,069件)	心臓機能障害(9件)	植え込み型除細動器移植術	2
		植え込み型除細動器交換術	2
		ペースメーカー移植術	0
		弁置換術(大動脈弁置換、僧帽弁置換等)	4
		大動脈弁置換術+冠動脈バイパス術	0
		大動脈弁置換術+僧帽弁形成術+冠動脈バイパス術	0
		大動脈弁置換術+僧帽弁形成術+三尖弁輪形成術	0
		冠動脈バイパス術	1
		左心形成術	0
	じん臓機能障害 (1,032件)	血液透析	753
		腹膜透析(CAPD)	29
		血液透析+腹膜透析	0
		生体腎移植(免疫療法含む)	17
		腎移植後の抗免疫療法	232
		血液透析+腎移植後の抗免疫療法	1
	小腸機能障害(1件)	中心静脈栄養法	1
	免疫機能障害(22件)	抗HIV療法	22
肝臓機能障害(5件)	肝移植後の抗免疫療法	5	
(非該当判定)			0
合 計			1,142

(2) 判定件数の年次推移(主な医療内容別)

(単位 件)

年度	肢体不自由		じん臓機能障害		
	人工股関節置換術	人工膝関節置換術	血液透析	腹膜透析	抗免疫療法
平成26年度	82	10	742	19	186
27	74	10	743	22	205
28	66	11	736	27	211
29	43	12	759	29	209
30	55	12	753	29	232

3 補装具費支給の判定状況

(1) 判定件数

種目別内訳は、補聴器が35.3%、装具が30.9%、車椅子が15.4%となっている。

(単位 件)

年 度	書 類					巡 回					来 所					合計		
	交付	修理	非該当	適合	小計	交付	修理	非該当	適合	小計	交付	修理	非該当	適合	小計			
平成26年度	480	2	7	254	743	62	52	15	4	133	42	9	2	35	88	964		
27	499	1	4	299	803	66	44	9	7	126	26	7	1	30	64	993		
28	394	0	5	226	625	50	35	16	7	108	36	6	2	32	76	809		
29	453	2	1	215	671	45	31	3	11	90	36	6	0	32	74	835		
30	482	3	3	228	716	37	17	0	3	57	33	3	0	26	62	835		
平成30年度内訳	義手	殻構造	1			1	3	1			4					0	5	
		骨構造				0					0						0	0
		小計	1	0	0	0	1	3	1	0	0	4	0	0	0	0	0	5
	義足	殻構造				0	1	3			4						0	4
		骨構造				29	29	3	9		3	15	15	3		26	44	88
		小計	0	0	0	29	29	4	12	0	3	19	15	3	0	26	44	92
	装具	上肢装具	4			4	8	1			1						0	9
		下肢装具	107	1	2	108	218	27	4			31					0	249
		体幹装具					0					0					0	0
		小計	111	1	2	112	226	28	4	0	0	32	0	0	0	0	0	258
	内訳	座位保持装置	15			12	27					0	3				3	30
		眼鏡(義眼含む)					0					0					0	0
		補聴器	286				286					0	9				9	295
		車椅子	64	2		62	128	1				1					0	129
電動車椅子					8	8	1				1	6				6	15	
歩行器		1			1	2					0					0	2	
歩行補助杖				1		1					0					0	1	
意思伝達装置	4			4	8					0					0	8		

(2) 判定書交付件数の主な内訳別年次推移(適合判定を除く)

年 度	下肢装具	座位保持装置	補聴器	車椅子
平成26年度	91	15	298	95
27	130	14	281	88
28	119	5	231	61
29	103	11	303	50
30	120	18	295	67

4 巡回相談(義肢・肢体)の実施状況

(単位 件)

年 度	回 数			取扱実人員	補装具 交 付	補装具 修 理	補装具 適 合	手帳記載	その他
平成26年度	5 回			92	34	51	4	0	10
27	5 回			90	34	43	7	0	13
28	5 回			82	28	35	7	0	16
29	7 回			102	45	31	11	0	25
30	7 回			89	37	17	3	0	35
30 年 度 内 訳	実施月日	実施会場	対 象 地 区	取扱実人員	補装具 交 付	補装具 修 理	補装具 適 合	手帳記載	その他
	5 月 28 日	大館市	大館市・鹿角市・北秋田市・小坂町・上小阿仁村	18	7	4	0	0	7
	6 月 28 日	大仙市	大仙市・仙北市・美郷町・横手市・湯沢市・羽後町・東成瀬村	18	10	3	0	0	7
	7 月 9 日	大館市	大館市・鹿角市・北秋田市・小坂町・上小阿仁村	10	2	2	2	0	4
	7 月 25 日	由利本荘市	由利本荘市・にかほ市	8	5	2	0	0	2
	8 月 30 日	大仙市	大仙市・仙北市・美郷町・横手市・湯沢市・羽後町・東成瀬村	8	5	1	0	0	2
	10 月 2 日	能代市	能代市・藤里町・八峰町・三種町	22	5	4	0	0	13
	10 月 29 日	大館市	大館市・鹿角市・北秋田市・小坂町・上小阿仁村	5	3	1	1	0	0

5 身体障害者手帳交付状況

身体障害者手帳の新規交付件数は2,701件で昨年度と比べ10件の増となっており、障害の種類別では肢体不自由が1,143件（42.3%）、内部障害が1,161件（43.0%）となっている。

(1) 申請及び交付数 (単位 件)

申請数	新規	2,726	
	再交付	1,578	
	計	4,304	
交付数	新規	2,701	
	再交付 (内程度変更)	1,556 (1,259)	
	計	4,257	
取	下	数	32
却	下	数	15
返	還	数	3,468

※ 手帳交付数は、前年度の未処理分を含む。

(2) 障害種類別の新規交付状況

区分		視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	内部障害	合計
平成26年度	件数	119	273	1,457	1,128	2,977
	構成割合(%)	4.0	9.2	48.9	37.9	100.0
27	件数	117	250	1,355	1,088	2,810
	構成割合(%)	4.2	8.9	48.2	38.7	100.0
28	件数	104	208	1,309	1,181	2,802
	構成割合(%)	3.7	7.4	46.7	42.2	100.0
29	件数	103	249	1,191	1,148	2,691
	構成割合(%)	3.8	9.2	44.3	42.7	100.0
30	件数	160	237	1,143	1,161	2,701
	構成割合(%)	5.9	8.8	42.3	43.0	100.0

(3) 障害程度別の新規交付状況

重度(1級及び2級)が全体の約50%を占め、平成21年度以降同様の傾向を示している。

区分		1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
平成26年度	件数	1,075	399	534	635	148	186	2,977
	構成割合(%)	36.1	13.4	17.9	21.3	5.0	6.3	100.0
27	件数	1,004	424	470	610	152	150	2,810
	構成割合(%)	35.7	15.1	16.7	21.7	5.4	5.4	100.0
28	件数	1,013	423	477	636	105	148	2,802
	構成割合(%)	36.2	15.1	17.0	22.7	3.7	5.3	100.0
29	件数	991	337	471	613	100	179	2,691
	構成割合(%)	36.8	12.5	17.5	22.8	3.7	6.7	100.0
30	件数	910	357	489	637	144	164	2,701
	構成割合(%)	33.7	13.2	18.1	23.6	5.3	6.1	100.0

参考) 障害程度別の身体障害児者数(全県)

区分		1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
平成26年度	人数	16,658	9,357	11,256	12,891	3,061	3,148	56,371
	構成割合(%)	29.5	16.6	20.0	22.9	5.4	5.6	100.0
27	人数	16,451	9,224	10,747	12,707	3,065	3,105	55,299
	構成割合(%)	29.8	16.7	19.4	23.0	5.5	5.6	100.0
28	人数	15,729	9,138	10,701	12,619	3,040	3,089	54,316
	構成割合(%)	29.0	16.8	19.7	23.2	5.6	5.7	100.0
29	人数	15,511	8,765	10,477	12,542	3,023	3,082	53,400
	構成割合(%)	29.0	16.4	19.6	23.5	5.7	5.8	100.0
30	人数	15,503	8,457	10,238	12,376	3,006	3,048	52,628
	構成割合(%)	29.5	16.1	19.4	23.5	5.7	5.8	100.0

「身体障害者基礎調査(県障害福祉課調べ)」より

IV 知的障害者更生相談所と療育手帳

知的障害者福祉法第12条に基づく知的障害者更生相談所として、18歳以上の療育手帳の判定や、知的発達に障害のある方や家族・親族からの相談に応じているほか、市町村や障害者支援施設等関係機関に専門的・技術的支援を行っている。

1 相談・判定・判定書等交付状況

(単位 件)

年 度	区 分	取 扱 実 人 員	相 談 内 容							判 定 内 容					判 定 書 等 交 付 件 数			
			施 設	職 業	医 療 保 健	生 活	教 育	療 育 手 帳	そ の 他	計	医 学 的 判 定	心 理 判 定	職 能 判 定	そ の 他 の 判 定	計	療 育 手 帳	そ の 他	計
26	来所	250	4	21		9		250		284	35	76	76	166	353	55		55
	巡回	196	9	6		5		196		216	24	196	196		416	44	1	45
	計	446	13	27		14		446		500	59	272	272	166	769	99	1	100
27	来所	256	4	31		10		257	2	304	48	101	101	153	403	51		51
	巡回	138	4	13		11		137		165	21	138	137		296	58	1	59
	計	394	8	44		21		394	2	469	69	239	238	153	699	109	1	110
28	来所	265		28		14		259	6	307	44	104	104	155	407	47	1	48
	巡回	153	5	13		3		153		174	21	153	153		327	47	1	48
	計	418	5	41	0	17	0	412	6	481	65	257	257	155	734	94	2	96
29	来所	177	2	16	1	6		173	1	199	32	87	87	86	292	46		46
	巡回	151	2	8	1	5		151	1	168	24	151	151		326	37		37
	計	328	4	24	2	11	0	324	2	367	56	238	238	86	618	83	0	83
30	来所	308		6		5		303	1	315	30	126	83	175	414	29		29
	巡回	255	2	8		2		255		267	29	255	183		467	43		43
	計	563	2	14	0	7	0	558	1	582	59	381	266	175	881	72	0	72

※ 判定内容欄の「その他の判定」は、療育手帳の再判定において書面審査を行った件数である。

2 療育手帳の新規判定状況

(1) 障害の程度別・年代別状況

区分	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計			
							件数	構成割合(%)		
平成26年度	最重度		1				1	1.6		
	重度		1		1	2	4	6.3		
	中度	2	5	1	4	4	2	18	28.6	
	軽度	5	16	10		5		36	57.2	
	非該当	1	1	1		1		4	6.3	
	計	件数	8	23	13	5	12	2	63	100.0
		構成割合(%)	12.7	36.5	20.6	7.9	19.1	3.2	100.0	
27	最重度		1		1		2	2.7		
	重度		1	2			1	4	5.3	
	中度	3	6	4	4	8	3	28	37.3	
	軽度	3	15	8	9	5	1	41	54.7	
	非該当								0.0	
	計	件数	6	23	14	14	13	5	75	100.0
		構成割合(%)	8.0	30.7	18.7	18.7	17.3	6.6	100.0	
28	最重度	2	2				4	5.3		
	重度	1		1	3		1	6	8.0	
	中度	2	1	2	4	10	2	21	28.0	
	軽度	7	12	10	10	5		44	58.7	
	非該当							0	0.0	
	計	件数	12	15	13	17	15	3	75	100.0
		構成割合(%)	16.0	20.0	17.3	22.7	20.0	4.0	100.0	
29	最重度		1		1		2	3.3		
	重度			1	2	1	4	8	13.1	
	中度	2	2	3	1	6	1	15	24.6	
	軽度	4	9	8	5	4	1	31	50.8	
	非該当	2	1	1			1	5	8.2	
	計	件数	8	13	13	9	11	7	61	100.0
		構成割合(%)	13.1	21.3	21.3	14.8	18.0	11.5	100.0	
30	最重度	1			1		1	3	5.1	
	重度	1	1				1	3	5.1	
	中度	3	4	4	5	6	1	23	39.0	
	軽度	3	6	11	4	3	1	28	47.4	
	非該当	1		1				2	3.4	
	計	件数	9	11	16	10	9	4	59	100.0
		構成割合(%)	15.3	18.6	27.1	16.9	15.3	6.8	100.0	

(2) 相談の経路機関別状況

(単位 件)

区分	市町村	医療機関	教育機関	援護施設・ 作業所	職安・ 障害者職業 センター	司法・ 矯正	家族・ 親族	相談 機関等	その他	総数	
平成26 年度	件数	15	19	2	2	5	1	5	12	2	63
	構成割合(%)	23.8	30.2	3.2	3.2	7.9	1.6	7.9	19.0	3.2	100.0
27	件数	22	12	2	1	6	1	4	19	8	75
	構成割合(%)	29.3	16.0	2.7	1.3	8.0	1.3	5.3	25.4	10.7	100.0
28	件数	14	12	2	1	5	0	2	25	14	75
	構成割合(%)	18.7	16.0	2.7	1.3	6.6	0.0	2.7	33.3	18.7	100.0
29	件数	19	10	2	1	2	1	3	15	8	61
	構成割合(%)	31.2	16.4	3.3	1.6	3.3	1.6	4.9	24.6	13.1	100.0
30	件数	15	13	2	0	1	1	0	20	7	59
	構成割合(%)	25.4	22.0	3.4	0.0	1.7	1.7	0.0	33.9	11.9	100.0

(3) 相談の内容別・年代別状況

区分	内 容	20歳 未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳 以上	総数	
								件数	構成割合(%)
平成 26 年度	施設入所利用希望		2					2	3.2
	通所施設利用希望		3	2	1	1		7	11.1
	将来的な福祉サービスの利用希望		6	4	4	7		21	33.3
	障害基礎年金申請					1	1	2	3.2
	就労支援・障害者雇用	7	10	7		2		26	41.3
	その他	1	2			1	1	5	7.9
	合 計		8	23	13	5	12	2	63
27	施設入所利用希望			1	1		2	4	5.3
	通所施設利用希望		1	2	2	3		8	10.7
	将来的な福祉サービスの利用希望	1	2	4	3	3	3	16	21.3
	障害基礎年金申請		1	1		2		4	5.3
	就労支援・障害者雇用	4	18	6	7	5		40	53.4
	その他	1	1		1			3	4.0
	合 計		6	23	14	14	13	5	75
28	施設入所利用希望					2	2	4	5.3
	通所施設利用希望	1			1			2	2.7
	将来的な福祉サービスの利用希望	1	1	3	3	4	1	13	17.3
	障害基礎年金申請	1		1	1	1		4	5.3
	就労支援・障害者雇用	6	12	7	10	6		41	54.7
	その他	3	2	2	2	2		11	14.7
	合 計		12	15	13	17	15	3	75
29	施設入所利用希望			2			1	3	4.9
	通所施設利用希望		1			1	1	3	4.9
	将来的な福祉サービスの利用希望	3		3	1	5	5	17	27.9
	障害基礎年金申請				2	1		3	4.9
	就労支援・障害者雇用	5	10	8	4	4		31	50.8
	その他		2		2			4	6.6
	合 計		8	13	13	9	11	7	61
30	施設入所利用希望	1			1			2	3.4
	通所施設利用希望		1	2				3	5.1
	将来的な福祉サービスの利用希望	1	3	5	4	6	2	21	35.6
	障害基礎年金申請	1		1	1	1		4	6.8
	就労支援・障害者雇用	3	6	6	3	2		20	33.9
	その他	3	1	2	1		2	9	15.2
	合 計		9	11	16	10	9	4	59

3 巡回相談の実施状況

地 区	実 施 場 所	回 数	判定を受けた人数
大館市 鹿角市 鹿角郡	北秋田地域振興局大館福祉環境部	14	25
	大館市総合福祉センター	6	8
	その他	5	5
	計	25	38
北秋田市 北秋田郡	北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部	8	16
	その他	1	1
	計	9	17
能代市 山本郡	山本地域振興局福祉環境部	13	21
	その他	3	5
	計	16	26
秋田市 男鹿市 潟上市 南秋田郡	男鹿市役所	5	8
	南秋つくし苑	3	6
	高清水園	2	3
	今村病院	2	2
	その他	11	12
	計	23	31
由利本荘市 にかほ市	由利地域振興局福祉環境部	15	30
	あきた病院	5	5
	その他	4	4
	計	24	39
大仙市 仙北市 仙北郡	仙北地域振興局福祉環境部	14	36
	その他	4	4
	計	18	40
横手市	平鹿地域振興局福祉環境部	16	34
	横手興生病院	2	3
	その他	1	1
	計	19	38
湯沢市 雄勝郡	雄勝地域振興局福祉環境部	12	22
	その他	3	4
	計	15	26
計		149	255

4 療育手帳交付状況

(単位 件)

年度	判定機関 区分	福祉相談センター	北児童相談所	中央児童相談所	南児童相談所	合計	
						件数	構成割合(%)
平成 26 年度	新規交付	59	49	116	59	283	29.3
	再交付	443	49	114	76	682	70.7
	計	502	98	230	135	965	100.0
27	新規交付	75	48	104	51	278	30.2
	再交付	438	47	108	49	642	69.8
	計	513	95	212	100	920	100.0
28	新規交付	75	33	91	68	267	25.2
	再交付	563	49	125	57	794	74.8
	計	638	82	216	125	1,061	100.0
29	新規交付	56	38	101	54	249	25.8
	再交付	533	45	89	50	717	74.2
	計	589	83	190	104	966	100.0
30	新規交付	57	32	89	61	239	21.5
	再交付	636	40	127	71	874	78.5
	計	693	72	216	132	1,113	100.0

参考)障害程度別の知的障害児者数(全県)

区分		知的障害者			知的障害児			合計		
		A	B	計	A	B	計	A	B	計
平成26年度	人数	3,888	3,109	6,997	496	939	1,435	4,384	4,048	8,432
	構成割合(%)	55.6	44.4	100.0	34.6	65.4	100.0	52.0	48.0	100.0
27	人数	3,892	3,227	7,119	466	976	1,442	4,358	4,203	8,561
	構成割合(%)	54.7	45.3	100.0	32.3	67.7	100.0	50.9	49.1	100.0
28	人数	3,897	3,334	7,231	431	1,025	1,456	4,328	4,359	8,687
	構成割合(%)	53.9	46.1	100.0	29.6	70.4	100.0	49.8	50.2	100.0
29	人数	3,840	3,454	7,294	423	1,040	1,463	4,263	4,494	8,757
	構成割合(%)	52.6	47.4	100.0	28.9	71.1	100.0	48.7	51.3	100.0
30	人数	3,961	3,513	7,474	395	1,058	1,453	4,356	4,571	8,927
	構成割合(%)	53.0	47.0	100.0	27.2	72.8	100.0	48.8	51.2	100.0

「知的障害児(者)現況調査(県障害福祉課調べ)」より

※平成31年3月31日現在

A: 障害の程度が最重度・重度

B: 障害の程度が中度・軽度

V 地域生活支援

1 ろうあ者相談

ろうあ者の日常生活や社会活動など、ろうあ者からの生活全般に関する相談に対応している。

表1 相談状況

区分	相談者数(延べ人員)			相談内容(延べ件数)				
	来所	訪問等		補装具	職業	施設	生活	その他
平成26年度	314	304	10	5	7	3	266	33
27	310	305	5	2	6	9	240	53
28	259	253	6	1	3	11	205	39
29	204	196	8	0	1	9	166	28
30	176	173	3	0	4	8	141	23

2 身体障害者補助犬給付事業(委託事業)

重度の身体障害者に対して、身体障害者補助犬を給付し、社会活動と自立更生を促進することにより、身体障害者の福祉増進を図る。

補助犬給付実績 : 盲導犬1頭

3 身体障害者福祉バス(愛称:「の一まらいな一号」)の運行状況

身体障害者の社会活動等への移動支援として、車椅子対応型バスを運行している。

- 1 利用対象者 : 身体障害者及び関係団体、特別支援学校・施設等
- 2 乗車可能人員 : 29人(車椅子固定4名分を含む)

表1 利用状況

区分	運行回数 (回)	利用者数 (人)	うち障害児者		利用団体数 (団体)
			(人)	うち車椅子 使用者(人)	
平成26年度	21	312	194	75	8
27	19	244	133	70	9
28	16	163	79	62	5
29	12	154	68	57	4
30	14	178	71	65	3

VI 補聴器相談

難聴者等に対する支援として、平成27年6月から当センター内に補聴器相談室を開設するとともに、補聴器診療車により県内巡回相談を実施した。

相談者数

(人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
平成27 年度	新患	—	—	23	28	24	41	42	26	29	31	25	38	307	
	相談	—	—	58	97	97	116	124	130	107	106	95	130	1,060	
	総計	—	—	81	125	121	157	166	156	136	137	120	168	1,367	
28	新患	16	18	33	29	26	37	25	37	26	17	18	24	306	
	相談	65	105	136	111	106	108	108	153	152	119	100	135	1,398	
	総計	81	123	169	140	132	145	133	190	178	136	118	159	1,704	
29	新患	32	33	32	36	33	35	37	31	28	35	23	28	383	
	相談	—	—	9	10	6	6	4	9	9	13	9	16	91	
	相談	135	162	172	146	135	168	162	189	179	147	144	184	1,923	
	総計	167	195	213	192	174	209	203	229	216	195	176	228	2,397	
30	相談室	新患	22	27	22	13	16	14	28	18	13	21	11	14	219
		再来	6	5	8	9	10	7	9	11	10	5	3	7	90
		相談	102	113	110	109	102	105	113	107	112	96	107	95	1,271
	診療車	新患	14	13	15	14	13	12	22	18	11	11	12	10	165
		再来	8	3	8	8	4	3	5	13	7	5	6	9	79
		相談	61	67	56	77	66	56	88	81	77	71	62	66	828
	合計	新患	36	40	37	27	29	26	50	36	24	32	23	24	384
		再来	14	8	16	17	14	10	14	24	17	10	9	16	169
		相談	163	180	166	186	168	161	201	188	189	167	169	161	2,099
	総計	213	228	219	230	211	197	265	248	230	209	201	201	2,652	

※平成30年度における相談日（予約制）

- ・補聴器相談室（センター内）・・・火～金曜日 09:00～16:00
- ・診療車による巡回相談・・・月・火・木・金 11:00～16:00

VII 研修会・会議等

1 主催研修会・会議

研修会・会議名	開催年月日 (会場)	研修会・会議内容	参加人数
市町村等身体・知的障害者福祉担当新任職員等業務説明会	平成30年5月11日 (カレッジプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体・知的障害者更生相談所の業務について ・療育手帳制度及び事務手続きについて ・身体障害者手帳制度及び事務手続きについて ・補装具費支給制度及び事務手続きについて ・自立支援医療(更生医療)制度及び事務手続きについて ・身体障害者補助犬給付事業について 	58人
市町村身体・知的障害者福祉業務担当者研修会	平成30年11月28日 (カレッジプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・補装具費支給制度について ・補装具費の実際について(補装具業者による講義) 	28人

2 職員派遣

研修会・会議名 (主催者)	開催年月日 (会場)	講義等 内容	派遣職員数
消防学校教育 (秋田県消防学校)	平成30年7月4日 (秋田県消防学校)	身体・知的障害者への接遇	2人
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (秋田県障害者スポーツ協会)	平成30年11月10日 (秋田県心身障害者総合福祉センター)	障害者の理解とスポーツ	2人

3 所長協議会

研修会・会議名	開催年月日 (会場)	研修会・会議内容	出席職員数
全国身体障害者更生相談所長協議会並びに全国知的障害者更生相談所長協議会総会	平成30年7月6日 (飯田橋レインボービル)	〈身体〉総会、行政説明「補装具費支給制度の現状」等 〈知的〉総会、行政説明「障害福祉施策の動向について」等	〈所〉 1人
北海道・東北地区知的障害者更生相談所長会議並びに業務担当者会議	平成30年8月30日～31日 (ホテル福島グリーンパレス、コラッセふくしま)	〈所長協議会〉総会、議題協議、情報交換等 〈担当者会議〉議題協議、意見交換等 〈研修会〉講話「工賃向上支援事業について」、講話「農福連携事業の取り組み」、講話「農福連携の実践報告」	〈所〉 1人 〈担〉 1人
東北・北海道ブロック身体障害者更生相談所長会議及び職員研修会	平成30年10月4日～5日 (ホテル法華クラブ仙台)	〈所長協議会〉総会、議題協議、情報交換等 〈職員研修会〉議題協議、講話「身体障害者更生相談所概論」、事例検討	〈担〉 1人

4 主な参加等研修会・会議

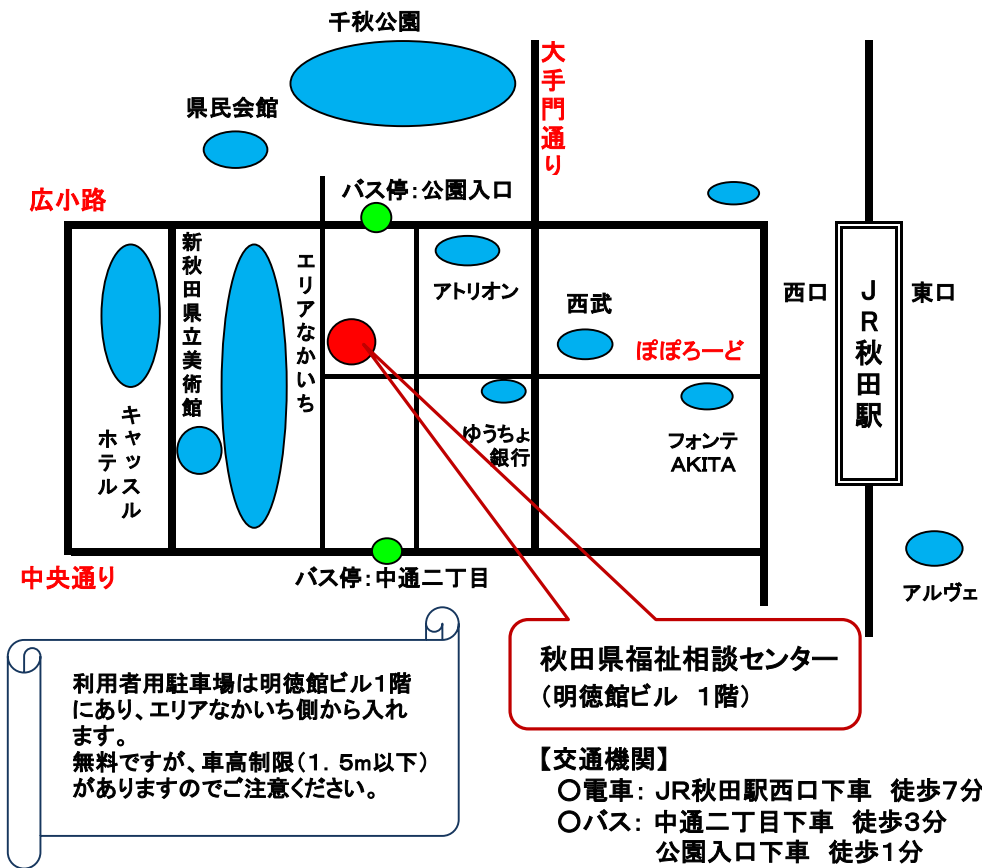
研修会・会議名 (主催者)	開催年月日 (会場)	主な研修会・会議内容	参加等 職員数
配偶者暴力相談支援ネットワーク 会議 (秋田県女性相談所)	平成30年5月31日 (秋田地方総合庁舎)	配偶者暴力に係る報告、意見交換等	1人
県民相談に係る関係機関等連絡協 議会 相談ネットワーク委員会 (秋田県警察本部)	平成30年6月19日 (秋田県警察本部)	各相談機関の概要、意見交換等	1人
全国的障害者更生相談所長協 議会初任者研修 (全国的障害者更生相談所長協議会)	平成30年7月19日～20日 (富山県民会館)	行政説明「知的障害者の福祉政策について」、講演「認 知機能に障害を持つ人達の特徴と支援」、グルー プワーク(各知的障害者更生相談所の現状と課題)等	1人
発達障害者地域支援者研修 (秋田県障害福祉課)	平成30年8月1日 (秋田県庁第二庁舎)	講話「成人期発達障害の理解と支援」 協和病院 精神科医師 吉尾 純 氏	2人
電話相談担当機関連絡会議 (秋田県中央児童相談所)	平成30年8月24日 (秋田県中央児童相談所)	各相談機関における事業紹介、電話相談の状 況、意見交換等	1人
身体障害者福祉司等実務研修会 (国立障害者リハビリテーションセンター)	平成30年9月18日～21日 (埼玉県、国立障害者リハビリ テーションセンター学院)	高次脳障害・発達障害者支援の現状、車椅子、身体障 害者更生相談所概論、各障害別障害認定、義肢装 具、補装具支給制度、各身体障害種別毎の認定基準 等	1人
地域生活定着促進事業推進協議 会 (秋田県地域生活定着支援センター)	平成30年10月19日 (秋田地方総合庁舎)	行政説明「地域生活定着促進事業の支援実績に ついて」、協議「福祉的支援に結びついた困難 ケースについて」等	2人
思春期問題研修会 (秋田県精神保健福祉センター)	平成30年10月26日 (カレッジプラザ)	講演「ネット依存の現状と対処」講師：独立行政法 人国立病院機構 久里浜医療センター 精神科 医長 中山秀紀 氏	7人
ひきこもり相談支援者研修会 (秋田県精神保健福祉センター)	平成30年11月7日 (カレッジプラザ)	講演「ひきこもりにおける家族支援の実際」 講師：東京学芸大学 教育学部教育心理講座 准教授 福井里江 氏	2人
知的障害者福祉司等実務研修会 (国立障害者リハビリテーションセンター)	平成30年11月20日～22日 (国立障害者リハビリテーションセ ンター学院)	障害者福祉施策の動向、更生相談所として理解 しておきたい援護の実施の考え方、意思決定支 援について等	1人
秋田市被害者支援機関等連絡協 議会総会 (秋田中央警察署)	平成30年11月29日 (秋田中央警察署)	各警察署の活動報告 犯罪被害者支援のDVDによる被害者の理解	1人
第2回電話相談担当機関連絡会議 (秋田県中央児童相談所)	平成30年12月17日 (秋田県中央児童相談所)	講演「スクールソーシャルワーカーの取組とその現状」 スクールソーシャルワーカー 佐藤和則氏、鈴木聖子氏	1人
依存症対策研修会 (秋田県精神保健福祉センター)	平成31年3月6日 (カレッジプラザ)	講演「依存症を内面から理解する」 講師：三重県立こころの医療センター 診療部次 長 長 徹二 氏	1人

5 職場内研修

開催年月日 (会場)	研 修 内 容	参 加 職員数
平成30年9月13日 (カレッジプラザ)	福祉相談電話の傾向 事例検討 助言者 精神保健福祉センター所長 清水徹男 氏	15人
平成31年2月8日 (カレッジプラザ)	テーマ「精神障害について」(3つのうつを知る) 講師：精神保健福祉センター所長 清水徹男 氏 事例検討 助言者 精神保健福祉センター所長 清水徹男 氏	20人

※精神保健福祉センター職員も参加

福祉相談センター案内図



令和元年度業務概要

令和元年 7月発行
秋田県福祉相談センター

〒010-0001

秋田市中通二丁目1番51号(明徳館ビル1F)

電話 (一般業務) 018-831-2301
(相談専用) 018-831-2940

FAX 018-831-2306

ホームページ <http://www.pref.akita.lg.jp/fukushi/>

E-mail fukushi@pref.akita.lg.jp